

2019年
2月号

NO.168



みんなで作る子育てひろば

深川北みずべかわらばん



「ぼかぼか ひろば」



寒い日が毎日続いていますね。玄関から外を眺めると白い息を吐きながら元気に森下公園を駆けまわる子どもたちの姿がたくさん見られます。どの子も生き生きと楽しそうに遊んでいます。冬を迎えると、みずべに来所する親子が玄関の扉を開ける度に「わぁ～みずべは暖かいね」「ぼかぼかでほっとする」と口々にお話しして下さいます。「いらっしゃい」「寒かったでしょ」とお母さんとお話ししている傍らで、受付に背伸びをしてみずべのカードを渡してくれる子どもたちの姿がかわいいこと。スタッフが「ありがとう」「おはよう」と声をかけると、ニコッと笑って“できたよ”“おおきくなったでしょ”と言っているような感じなのです。

小さな手の中に、みずべのカードもって歩く、愛らしくちょっぴり誇らしげな姿に、厳しい寒さも忘れてしまうくらい暖かいひとときを感じます。改めて心も身体もぼかぼかになるようなひろばで皆さんをお迎えしたいと思います。

年末にご協力頂きました、ひろば、ひとときアンケートのご報告をひろばに掲示させて頂きました。今年度もたくさんの方に来所していただき、たくさんのお声を頂きましたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

山澤 美津子

ひろば 通信

ひろばには、毎日初めての方がいらして下さいます。特に小さな赤ちゃんのお母さんは、初めての外出、初めての場所に少し緊張気味の様子。そんな気持ちを察してか、少し先輩のお母さんが「何ヶ月ですか？可愛い！うちの子もちょっと前はそのくらいだったのに～」と声を掛けて下さいます。話しかけてもらい、初めてのお母さんも、ほっとした表情で赤ちゃんを通して交流が始まります。

体重の増えが心配、夜泣きが始まった…など日々色々なことが気になり、悶々としていたことも、同じ思いのお母さん同士で話すと「自分だけじゃなかった」と少し気が楽になるかもしれません。

1月から始まった『baby room』は、そんな赤ちゃんとお母さんの出会いや交流の場になればいいなあ、とスタートしました。まだみずべにいらしたことがない方も、気軽に遊びに来て下さいね。お待ちしております。

(宮内 友紀)

